

電機・情報ユニオン

2016年8月10日 第59号

発行 **電機・情報ユニオン**

〒142-0043 東京都品川区二葉

2-20-8染野ビル 2F

Tel03-6421-5323、Fax03-6421-5324

Email: denkiunion@gmail.com

全労連第28回定期大会で発言

全労連は、「つみとろう！ 要求と組織の新たな前進、日本社会の未来 改憲と戦争する国づくりNO！憲法が花ひらく国へ 格差と貧困を是正し、暮らしの底上げ、地域活性化」のスローガンのもと、7月28日（木）から30日（土）の3日間にわたり第28回定期大会を東京都内で開催しました。

大会議案を深める討論では、地方組織と単産から選出された代議員の67人が、最低賃金引上げ、暮らしと雇用を守る共同、憲法改悪阻止や戦争法廃止のたたかい、参議院選挙・野党統一の共同、組織拡大強化などの取組みを発言しました。

電機大リストラとのたたかいを発言

東京労連の代議員として参加した米田徳治中央執行委員長は、電機大企業での30万人リストラの実態とリストラとのたたかいを発言。たたかいの報告では、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」と国際労働基準を活用して大企業の人権無視の横暴とたたかい企業への社会的責任を追及していること、厚労省と経産省に對

する省庁交渉を全労連と東京地評、電機・情報ユニオンの3者共同で取り組み、厚労省に「適正な労務管理のポイント」を発行させるなどの成果をあげていることを紹介。

今後の運動方向については、ブラック企業と無法なリストラ・解雇を規制する「ルールある経済社会」をつくる運動に、全

労連が階級的ナショナルセンターの役割と主導的な取組みを強め、電機大リストラとのたたかいに産業別のたたかいと地域のたたかいを調整し、全国的な統一闘争に発展させるために力を尽くすことを要望しました。

非正規センターの強化を要望

熊本労連の代議員として参加した柴田勝之熊本支部委員長は、自らのルネサス重層偽装争議の7年間余のたたかいを3者共同省庁交渉の成果

をまじえて報告し、全労連との共同のさらなる発展と争議解決への支援を訴え、非正規センターの取り組み強化を要望しました。

神奈川労連代議員の中村由紀子副中央執行委員長は、神奈川での日立リストラとのたたかいを文書発言しました。



7月29日（金）全労連第28回定期大会
発言する柴田勝之代議員（右端）

150万全労連をめざす
新4か年計画

第28回大会は、組織拡大強化、地域活性化大運動、戦争法廃止などの運動方針を決定しました。

組織拡大強化では、150万全労連をめざす「新4か年計画」を単産と地方組織が総がかりで取り組むことを決めました。

電機・情報ユニオンは、これらの運動方針に賛同し、全労連、県労連との共同をいっそう前進させていきます。

第59号の紹介

- 1面 全労連第28回定期大会で発言
- 2面 パンフ「日立の『リストラ経営』に反撃」の活用を米田委員長メッセージ48
- 3面 第25回組合員のつどいを開催 東京支部
組合員のつどいを初めて開催 愛知支部
- 4面 交流のひろば、告知板